

【台形の面積の公式】

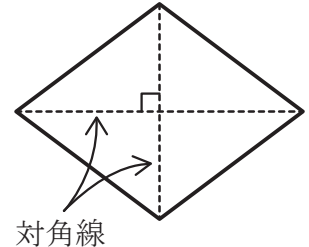
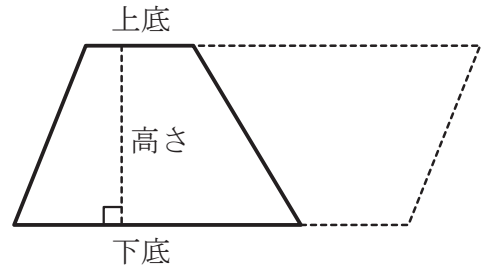
台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2

【ひし形の面積の公式】 ※対角線が直角に交わる図形に使えます

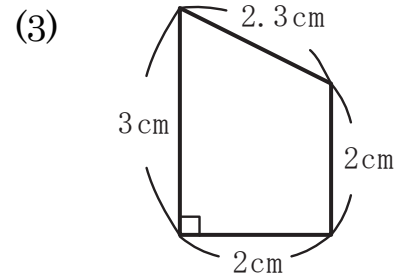
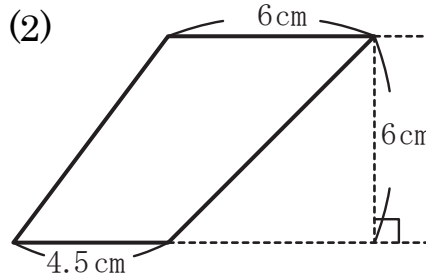
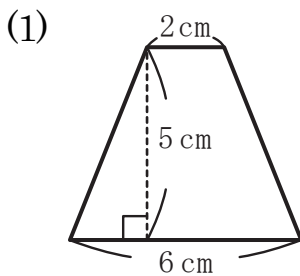
ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2

※公式のみちびき方

1. 台形の公式は、図のように合同な台形を2つ並べると平行四辺形になることからわかります。
2. ひし形の公式は、底辺が共通で、高さの和が対角線になる2つの三角形に分けられることからわかります。



【1】 次の図形の面積を求めなさい。



(1) 式 $(2 + 6) \times 5 \div 2 = 20$

答え 20cm^2

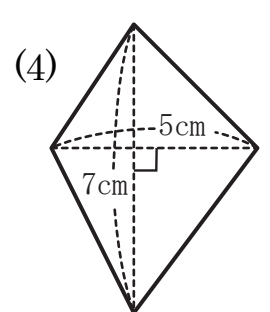
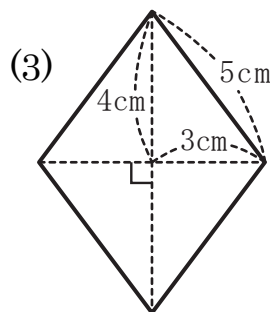
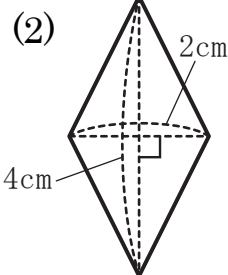
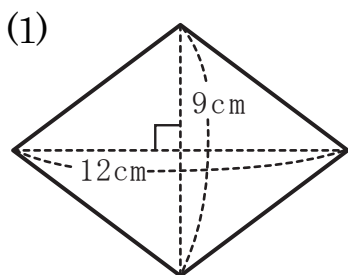
(2) 式 $(4.5 + 6) \times 6 \div 2 = 31.5$

答え 31.5cm^2

(3) 式 $(2 + 3) \times 2 \div 2 = 5$

答え 5cm^2

【2】 次の図形の面積を求めなさい。



(1) 式 $12 \times 9 \div 2 = 54$

答え 54cm^2

(2) 式 $2 \times 4 \div 2 = 4$

答え 4cm^2

(3) 式 $6 \times 8 \div 2 = 24$

答え 24cm^2

(4) 式 $7 \times 5 \div 2 = 17.5$

答え 17.5cm^2